

# 令和3年度 大新小学校 学校運営計画書（スクールプラン）

校長名 山本 恵子

作成日

令和3年 5月 7日

## 和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 健康な体で、勉強やスポーツなど楽しみながら色々なことを吸収してほしい
- 様々な情報発信を通して、開かれた学校を進めてほしい
- コロナ禍の影響はあるが対策を行い、行事の実施・交流を願う

## 【学 校 教 育 目 標】

豊かな情操とまろやかな英知を育み、たくましく生きる子どもを育てる

## 【めざす児童像】

- ・心根のやさしい子ども
- ・主体的に考えてやり抜く子ども
- ・たくましく元気な子ども

## 前年度の学校評価

- なかよし活動を通じて、思いやりや達成感を育むことができている
- 学力の一層の向上を期待している
- 心身の充実は重要課題であるので、保護者への啓発の工夫も必要である

## 児童の実態

- 素直で優しい子どもが多く、学年を超えて友達関係が構築されている
- 礼儀正しく自分の役割を責任を持って取り組める子どもが多い
- 自ら考えて、積極的に行動できる子どもが少ない

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- ◎話し合い学習を取り入れた子ども主体の授業づくり
- 読書活動の推進
- 書く活動の推進

### 豊かな心の育成

- ◎道徳、人権教育の充実
- 自己肯定感の高揚
- やさしさ、思いやりを持った子どもの育成

### 健やかな体の育成

- ◎気力・体力の充実した子どもの育成
- 基本的生活習慣の定着
- 健康・安全についての知識と習慣の習得

### 地域とともにある学校

- ◎学校の情報公開の推進
- 保護者や地域、関係機関との協力・連携の深化
- 学校運営協議会制度の活用

## 具体的な取組

- 子ども主体の話し合い学習の工夫（課題・展開・形態等）を行う
- 書く活動を取り入れた授業を行う
- 学級図書や図書コーナー、図書室の本を利用して、本に親しむように努める
- 自主学習への取組を推進する

- お互いに支え合い認め合う学校・学級づくりを進める
- 「心ふれあい单元」を計画し、道徳の時間の充実に努める
- 人権意識を高める人権教育についての授業を実施する
- なかよし（全校縦割り）活動や青少年赤十字活動の取組を行う

- なかよし活動の朝マラソンやなわとびの取組を行う
- 休憩時間等に教師も運動場に出て、子どもと一緒に活動することで積極的に運動する子を育てる
- 「早寝・早起き・朝ごはん」手洗い等基本的生活習慣を確立させる
- 避難訓練や交通安全教室を行い健康・安全について学ぶ

- 学校・学年だよりや学校ホームページ等を活用して積極的に情報発信を行う
- 大新太鼓、読み聞かせ等、ゲストティーチャーや学校ボランティアなど外部講師を積極的に活用する
- 大新クラブ、社会福祉協議会等、地域との積極的な交流を進める

## 指標

- ・県学習到達度調査における正答率について県平均を目指す。
- ・児童アンケートの「私は毎日の勉強がわかる」の項目で「（まあ）そう思う」90%以上

- ・児童アンケートの「私は学校が楽しい」の項目で「（まあ）そう思う」95%以上
- ・保護者アンケートの「楽しそうに学校に通っている」の項目で「（まあ）そう思う」95%以上

- ・保健室が実施する元気大作戦（生活アンケート）で運動や体を動かす遊びの達成率90%
- ・睡眠時間の確保（生活アンケート）達成率90%

- ・保護者アンケートの「学校の様子を、わかりやすく伝えている。」の項目で「（まあ）そう思う」90%以上
- ・地域や公民館などと連携した取組を、各学年1つ以上実施

◎：特に重点的に取り組むこと